

随意契約（相手方指定）調書

件名	税滞納整理支援システムサーバ移行及び運用保守業務委託	5200218
工（納）期	令和 8年 3月31日	
契約締結日	令和 5年 4月 1日	
契約金額	31,072,800円（消費税込み）	

契約相手方	北日本コンピューターサービス株式会社 (法人番号：3410001000946)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考		

業者選定理由書

件名	税滞納整理支援システムサーバ移行及び運用保守業務委託
指名業者 (案)	名称 北日本コンピューターサービス株式会社 所在地 秋田県秋田市南通築地15番32号 代表者 代表取締役 江畑 佳明
特命理由	<p>本件は、令和7年度末を期限に標準準拠システムに移行予定の税滞納整理支援システムについて、移行までの期間システムを稼働するため、庁外サーバーへの移行及び運用保守業務を委託する契約である。</p> <p>主管課からは、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約相手方に指定したい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 上記業者は、平成29年から令和5年度における「税滞納整理支援システムの導入及び運用保守業務」について、公募型提案評価方式により選定された事業者である。同システムのパッケージソフトの開発事業者であり著作権を保持していることから、同システムを継続利用するのに必要な作業を請け負うことができるのは、上記事業者のみである。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方とした随意契約を締結する。</p>
その他 特記事項	根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)